

# 健康懇話会

日時：2025年2月13日（木）

15：00～16：00

講師：循環器内科部長 永嶋善幸

会場：国際親善総合病院 新館棟2階講堂



## 足の血管がつまるとき・循環器内科が診る足の病気とは？

皆さん、日々歩いていらっしゃるでしょうか？歩くということは言うまでもなく人生において非常に重要な動作です。どこかに行くのも何かを得るのも誰かに逢いに行くのにも。歩くということは基本的な動作でありながら、かつ極めて大事な機能であります。

しかしながら年齢が進むにつれ色々な問題から徐々に歩くことが大変になっていくのは皆さんもお判りの通りだと思います。今回の健康懇話会では歩く際の問題点の一つとしての『間欠性跛行』、ならびにその原因の一つである『下肢末梢動脈疾患』についてのお話をさせていただきたいと思います。

間欠性跛行とは安静時には症状はないけれど一定の距離を歩くと足に痛み・しびれが出て歩くのが難しくなり、その後休むことによって症状が軽減するといったものです。

そのような症状を思い浮かべた時おそらく皆さんは整形外科の外来を受診しようとするかな、と思います。もちろん大多数はそれで正解なのですが中には動脈硬化の果てに足を栄養している血管が狭窄・閉塞を起こしてしまいそれが原因となって足に必要な血流がいかないことから症状が出ているという方が一定数いらっしゃるのです。

この機会にあまりメジャーでない下肢末梢動脈疾患という病気の存在に関する知識を得ていただき、心臓・血管を専門としている私ども循環器内科にも足について御相談いただくきっかけをもっていただければと思います。

参加無料  
事前申込不要

次回予定 2025年5月開催予定

お問い合わせ 国際親善総合病院 総務課

TEL：045(813)0221 / E-mail：kokusai@shinzen.jp